

発行日: 2010年6月24日
 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

夏へ向けて、ボランティア・NPO活動センターでは、さまざまな企画を通したボランティアのきっかけづくりに取り組んでいます。また、地域の様々なボランティア情報を揃えて、教職員の方のボランティア参加も応援しています。関心がある方はぜひセンターへお越し下さい。

2010年度 夏季海外体験学習プログラムを実施します。

1. 趣旨

ボランティア・NPO活動センターが実施する海外体験学習プログラムは、治安や衛生環境などが安全と判断される海外において、学生がその地域の抱える問題に触れるとともに、地域貢献、福祉、環境関連の現地NPO・NGOとの交流をとおして、ボランティア等の体験学習を行うことにより、異文化間における相互理解と共生を学ぶことを目的としています。



2. プログラム内容

(1) 本学教員が企画・引率するプログラム

訪問地を専門の研究フィールドとしている本学の専任教員が企画・引率するもの



- 1) 経済学部 大林 稔教授
 テーマ 「貧困から脱出する道をさぐる」
 訪問地 タンザニア共和国(ダルエスサラーム、バガモヨ他)
 9月1日(水)～9月15日(水) 15日間
- 2) 経済学部 松島 泰勝教授
 テーマ 「島嶼社会における自立と共生を考える」
 訪問地 グアム、パラオ共和国 9月1日(水)～9月9日(木) 9日間

(2) 学外の団体が企画するプログラム

国内外のNPO・NGO等が実施するプログラムを選定したもの

- 1) 研修企画 特定非営利活動法人JIPPO (十方)
 テーマ 「自分の目で、心で感じるフィールド調査」を学び、「豊かさとは何か」を考える
 訪問地 スリランカ民主社会主義共和国(ウバ県ハプタレー) 8月19日(木)～8月26日(木) 8日間
- 2) 研修企画 財団法人PHD協会
 テーマ 「日本で学んだ研修生の村の生活を体験！」
 訪問地 ネパール連邦民主共和国(ポカラ、クンタ、カトマンズ) 8月18日(水)～8月27日(金) 10日間

3. 参加資格及び募集人数

本学に在学する学生 (学部1～4年生、短期大学部1～2年生)
 30名 (学内企画各10名、学外企画各5名)



4. 補助額

学生1人に参加費の30%を目処として補助(上限6万円)

5. 応募方法・応募期間

海外体験学習プログラム願書に必要事項を記入し以下の期間にセンターへ提出する。

2010年 6月 25日 (金)～ 7月 7日 (水)

6. 説明会

深草学舎	第1回	6月24日(木)	12:30～13:15	1号館	102教室
	第2回	6月30日(水)	12:30～13:15	1号館	104教室
瀬田学舎	第1回	6月25日(金)	12:45～13:30	2号館	106教室
	第2回	6月28日(月)	12:45～13:30	2号館	106教室

ぜひ、ゼミ生等に
ご紹介ください!

2010年度 夏の取り組み（瀬田キャンパス）

Let's ボランティア ～ボランティア紹介します～

ボランティアに関心はあるけれども一歩を踏み出せない人向けに、瀬田のボランティア・NPO 活動センターではセンターの外でボランティア相談会を行います。以下の期間に福祉・環境・国際など、いろんなボランティアのチラシを置いて学生スタッフが対応します。ぜひ一度のぞいてみてください。

日時：6月28日（月）～7月2日（金）12時30分～14時

場所：瀬田キャンパス 野外ステージ前

勉強会「滋賀の多文化共生を考えよう！」

瀬田キャンパスのある滋賀県。びわ湖を中心とした自然豊かなこの地に、意外と外国籍の人がたくさん暮らしています。そして、様々な生活課題も抱えています。言葉の壁、心の壁、制度の壁…。

地域の国際課題に対して、学生ができることを一緒に考えてみようという勉強会です。夏休みの多文化共生ボランティアの紹介も予定していますので、関心のある学生にぜひご案内ください。

日時：7月9日（金）17時～19時

場所：瀬田キャンパス 2号館108教室

ゲストスピーカー：

芝本佳奈さん（滋賀県多文化共生地域づくり支援センター ソーシャルワーカー）

平田ファビオ トシオさん（多文化共生支援センターSHIPS スタッフ）

参加方法：事前にセンターへ直接来室、または以下のアドレスまでメールにてお申込みください。メールの場合、「勉強会」参加希望と記載をお願いします。



ゲストスピーカーの一人
平田ファビオさん

ワークショップ「世界丸見え！～ゲームで体験!! あなたとつながる貧困問題！～



今、世界では、南北格差、移住労働者問題、環境破壊など、たくさん問題があります。貿易をテーマに、ゲーム感覚で楽しく学べる「貿易ゲーム」を通じて、これらの問題の解決の糸口を一緒に考えてみるワークショップをおこないます。また、外国籍住民への支援や海外の貧困などに目を向けて活動しているボランティア団体なども紹介します。

当日プログラム

1. 貿易ゲーム 講師：大槻一彦さん
(青年海外協力隊 OB)
2. 国際系ボランティア紹介

日時：7月13日（火）17時～19時20分

場所：瀬田キャンパス 学生交流会館 カンファレンスルーム

定員：本学学生50名（7月13日当日の13時30分まで受付）先着順です!!

参加方法：学籍番号、学部・学科、氏名、携帯番号・アドレスを記入し、以下のアドレスまでメールください。メールの場合、「ワークショップ」参加希望と記載をお願いします。

丸屋町夜市ボランティア

大津市中央地区丸屋町商店街の夜市の出店運営などに参加し、地域イベントに貢献する学生ボランティアを募集します。活動前に、下見を兼ねてまち歩きも予定しています。

活動日時：7月24日（土）18時～21時（予定）

活動場所：丸屋町商店街（JR 大津駅から徒歩10分）



～ 参加申込みアドレス：ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp

2010年度 夏の取り組み（深草キャンパス）

国内ボランティア体験プログラム

センターでは今年度より、ボランティア初心者を対象に、長期休暇を利用した宿泊を伴う長期ボランティア体験プログラムを実施します。ボランティア活動に参加するきっかけを探している人や、長い夏休みに充実感、達成感のある「何か」をやってみたい人は、ぜひご参加ください。

今年度は下記1企画を実施します。関心のある人はセンターまでお問い合わせください。

実施期間：8月24日（火）～28日（土）

会場：こんぜの里 森の未来館（滋賀県 栗東市立森林体験交流センター） 滋賀県県有林 他
企画・引率：法学部・環境サイエンスコース 谷垣岳人講師（当副センター長）

テーマ：森林での間伐体験を通して森林の持つ意味を学ぶ

内容：作業の安全性に重点をおいた森林のふれあい体験を通じて、森づくり活動の初心者からの体験ボランティアを実施。間伐体験。木材乾燥施設、滋賀県産材での家づくり見学 等

募集人数：10人

参加対象者：本学に在学する学生（1）学部1～4年生（2）短期大学部1～2年生

参加費用：20,000円（予定）

参加方法：説明会にご参加の上、センターへ来室ください。

説明会：未定（7月上旬）

伏見区野宿者支援プロジェクト

このプロジェクトは、NPO法人JIPPOと協力して、2009年5月より実施しています。今年度前期は4月～6月でのべ21名の学生・教職員が参加しました。

写真は、ある野宿者のテントが燃やされてしまっていて、その様子にびっくりして呆然としている学生の様子です。



今後の予定

日程：7月13日（火）、7月14日（水）

いずれも15：30～19：00です。

場所：東高瀬川、西高瀬川、山科川

参加出来る人数に限りがありますので、参加を希望される方は出来るだけ早めにお申込ください。教職員参加可。（内線1491担当：竹田）

今年度4月～6月実施の事業報告

《深草センター》

伏見区青少年の福祉体験事業 「ユースアクション2010」への協力

伏見区社会福祉協議会が主催しているユースアクション2010に本学学生3名がサポーターとして参加し、事業に協力しています。本事業は中高生が障がい者、高齢者、子ども福祉等の各施設や地域活動を3日間体験する取り組みで、7月下旬から行われます。

サポーターはこの事業に向けての事前学習や振り返りの講座内容検討や、体験当日の引率補助等を行います。6月11日付けの京都新聞にも、センターが本事業に協力している旨が掲載されました。（写真はミーティングの様子です。）



2010年度ボランティア入門講座

センターでは毎年、ボランティア初心者の学生に向けて「ボランティア入門講座」を実施しています。瀬田では5月14日、深草では5月17日に実施した第1回目の講義「ボランティアって何だろう？」では、京都市市民活動総合センター事業コーディネーターの田辺尊史氏からボランティアの基礎的な概念についてお話を聞きました。

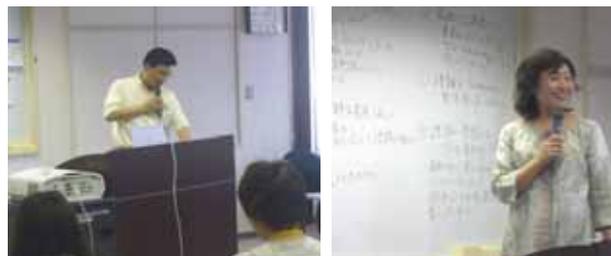
その後、6月中には第2回目の体験プログラムとして、国際団体が実施するバザーのお手伝いや障がい者施設のお祭りのお手伝い、児童館で子どもと関わるボランティアやピオトープ作りの環境ボランティアなど、8箇所の活動先に分かれて参加学生がボランティア活動を体験しています。



第3回目のワーク「活動のふりかえり」は瀬田と深草で、それぞれ7月2日と5日に行う予定です。

オリエンテーション合宿 2010

5月29日(土)～30日(日)に、ともいき荘にて学生スタッフのためのオリエンテーション合宿を行い、計61名の学生スタッフが参加しました。この合宿は、新スタッフがセンターの取り組みや学生スタッフの役割を理解し、上回生や深草・瀬田両キャンパスの学生スタッフ同士が親睦を深めることを目的として毎年実施しています。



センター長である国際文化学部教授の古川秀夫先生や副センター長である社会学部教授の筒井のり子先生から講義いただいたり、学生スタッフが日常的に取り組むボランティア相談の対応(ボランティアコーディネート)についてのワークショップなどを行ったりしました。



後期の取り組み(予定)



ボランティアリーダー養成講座

～ファシリテーション入門～

サークル活動やボランティア活動においては欠かすことのできないミーティング等の場で、話の流れを整理したり、参加者の認識の一致を確認したりするファシリテーションの導入部分を学ぶ講座です。夏休み前にチラシやホームページなどで広報しますので、サークル活動をしている学生などにぜひご案内ください。

日時：9月21日(火)13時～16時 場所：深草キャンパス 21号館401教室(予定)
講師：人まちファシリテーション工房 代表 ちょん せいこ氏

発行責任者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 古川 秀夫

URL：<http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草(内線1490)瀬田(内線7252)

4月1日からE-mailアドレスが変更になりました！ ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp